

ご注文は、JRC → FAX: 03-3294-2177 までお願いします。
 どちらの番線（トーハン・日販等）でも、すべてJRC在庫から仲間卸で搬入いたします。

戦後社会教育の原点 : IFEL (教育指導者講習)

A5判上製
 定価 3,300 円
 [本体 3,000 円 + 税 10%]
 ISBN: 978-4-910917-21-4

田中治彦 [著]

上智大学名誉教授、日本社会教育学会名誉会員、(認定 NPO) 開発教育協会顧問、(学) 東京 YMCA 学院評議員、
 龍ヶ崎市最上位計画策定審議会副会長。(財) 日本国際交流センター、岡山大学、立教大学、上智大学を歴任。
 YouTube「田中治彦のグローバルセミナー」主宰。



目 次

序 章	IFEL・青少年指導者講習会研究の意義
第 1 章	占領期の社会教育政策における IFEL の位置
第 2 章	IFEL 実施当時の各青少年団体の状況
第 3 章	IFEL・青少年指導者講習会の企画と実施
第 4 章	青少年指導者講習会とグループワーク理論
第 5 章	IFEL・青少年指導者講習会の成果と影響
第 6 章	IFEL・青少年指導者講習会とは何であったのか？
	附属資料

IFEL (教育指導者講習) は、終戦以降の日本における社会教育の発展を企図し日本社会教育学会や中央青少年団体連絡協議会の結成へとつながっていく、まさに戦後社会教育の原点といえます。IFEL で培われた組織や制度・人脈はもとより、このとき導入されたグループワークは現在に至ってもワークショップやファシリテーションの技法として発展し、生涯学習の分野で大きな影響を及ぼしています。

本書は、アメリカの情報公開による『GHQ/SCAP 資料』や、散逸して研究が困難であった IFEL 関係史料 (開催校の東京大学・お茶の水女子大学・東北大学・京都大学、受講側の日本青年館・日本 YMCA 同盟・日本ボーイスカウト連盟) などの文献・講義録など著者による丹念な調査を撰修した希少な研究成果です。

社会教育・生涯学習に携わるすべての研究者及び関係者、図書館や研究機関等の定本となる必携書。

書店名 / 番線印	部数	戦後社会教育の原点 : IFEL (教育指導者講習) 田中 治彦 [著] ISBN: 978-4-910917-21-4 C3037 A5判上製 108 頁 定価 3,300 円 [本体 3,000 円 + 税 10%] 新刊注文扱い (返品条件付)
-----------	----	---



人言洞
 NinGenDo

TEL: 045-352-8675 FAX: 045-352-8685 ※注文 FAX は JRC へ
 E-mail: info@ningendo.net Web: <https://www.ningendo.net>